

# 見返りは民主主義

2017年衆議院選挙  
短歌ドキュメント

ootsuru

この短歌群は10・7から10・23までの短歌をまとめたものである。

これはtwitter上の10・7のこの書き込みから始まった。

――

#立憲共闘短歌を募集します。 ハッシュタグ #立憲共闘短歌 を付けてつぶやいて下さい。今日から10・23迄募集します。まとまれば無料電子出版します。

――

#立憲共闘短歌 という名前がなじみがなく、短歌で表現する人とTwitterやFacebookをやる人の層の違いもあり殆ど寄せられなかった。

結局署名のあるもの以外の無署名は全て私の短歌である。

それでも歌数は他の方の12首を含んで合計250首となり通常の歌集1冊分となった。

歌にもありますがこれらは文学と政治の狭間にあるものかもしれません。

2017年総選挙は小選挙区制という悪しき選挙制度もあり、自民党が現有議席を維持する結果となった。

そして一度は合流を決めた希望の党の第二自民党的在り

方に反発した人達によって立憲民主党が出来、野党第一党になった。

立憲共闘として見れば3野党で 38が69になった。

しかし個別には共産党はほぼ半減し、社民党も伸びなかった。

直接・間接の友人の落選もあり残念です。

希望の党が民進党を割らなければ自民党は50議席は減つただろうと言われている。それは立憲共闘の成った選挙区の結果を見れば明らかです。

公明党や希望の党や維新の党が伸びなかったのは、国民が

敏感にその自民党とくつつく姿勢を見てとったからでしょう。

元日弁連会長の宇都宮健児さんは、今回の選挙で投票に行った半分の人の票の奪い合いも大事だが、投票にいかなかった半分の人に如何に投票に行って貰うようにするかが大事だと言われている。

北欧のような7-8割という高い投票率は決して不可能ではないと思います。

曾て食べる物が無い人にアンパンマンは自分の顔を食べさせると娘が感動して言った事がある。日本共産党はそのアンパンマンのようだと言った人がいる。タイトルにその

一部を使った歌はその事を言っています。

歌集の題は当初 10・23 のこの歌から採って「左足は共産党」としました。

立憲民主党の全議員の左足は共産党 どれだけ理解されているだろうか

しかし歌友からの指摘もあり「見返りは民主主義」と変更しました。

10月19日の夜、インターネット番組「小池さんになんでも聞いてみよう。共産党が本気で答えます」

のなかで共産党の小池書記局長は「市民と野党の共闘のために共産党が身を引いた見返りは」の質問に、「見返りは民主主義です」と答えた所から来ています。

こういう歌を作りました。

「見返りは民主主義」とはよく言った 政治の言葉なべて  
かくあれ 公彦

明日の天気は変えられないが明日の政治は変えられます。

私が日本を変えるという意気込みで一人一人を変えて行き  
ましょう。

それでは歌をお送りします。是非ご意見下さい。

2017年11月 大津留公彦



# 目次

---

## 見返りは民主主義 歌数一覧

タイトル	歌数	大津留
まえがき	<u>1</u>	<u>1</u>
<u>9・27解散</u>	<u>35</u>	<u>35</u>
10・2黒百合 4首(兵頭喜美代)	<u>4</u>	<u>0</u>
10・4 逆張りキャンペーン 4首	<u>4</u>	<u>4</u>
10.4 SNSという民主主義 7首	<u>7</u>	<u>7</u>
10・4 小池は辞任 4首	<u>4</u>	<u>4</u>
10・4連帯のメッセージ 7首	<u>7</u>	<u>7</u>
10・6水の流れ 8首	<u>8</u>	<u>8</u>
10・6共感の輪 7首	<u>7</u>	<u>7</u>
10・6その現実が 8首	<u>8</u>	<u>8</u>
10・6嵐を呼ばん 8首	<u>8</u>	<u>8</u>
10・7排除 4首	<u>4</u>	<u>4</u>
10・7短歌演説載せてすぐ 8首	<u>8</u>	<u>8</u>
10・8居待ちては 1首(りえりえ)	<u>1</u>	<u>0</u>
10・9人材潰す国難 2首(そこつ)	<u>2</u>	<u>0</u>
10・11 #立憲共闘短歌 14首	<u>14</u>	<u>14</u>
10・11自民との差は? 6首	<u>6</u>	<u>6</u>
11・11最大の争点は 7首	<u>7</u>	<u>7</u>
10・13 SNS選挙 3首	<u>3</u>	<u>3</u>
19・13 さおりん 6首	<u>6</u>	<u>6</u>
10・13複数区なら 5首	<u>5</u>	<u>5</u>
10・14 ネルソン・マンデラ 5首	<u>5</u>	<u>5</u>
10・15 ハッシュタグ 3首	<u>3</u>	<u>3</u>
10・15隠れ蓑と気泡の党 8首	<u>8</u>	<u>8</u>
10・16戦略的投票 15首	<u>15</u>	<u>15</u>
10・17 平和の光3首(兵頭喜美代)	<u>3</u>	<u>0</u>
10・18おのこより 2首(りえりえ)	<u>2</u>	<u>0</u>
10・19ネット選挙 11首	<u>11</u>	<u>11</u>
10・19期日前投票 4首	<u>4</u>	<u>4</u>
10・20共闘の証 3首	<u>3</u>	<u>3</u>

10・21明るい君に 3首	<u>3</u>	<u>3</u>
10・21支持依頼 16首	<u>16</u>	<u>16</u>
19・21「捕獲装置」3首	<u>3</u>	<u>3</u>
10・21 民意よ動け 3首	<u>3</u>	<u>3</u>
10・22投票日 2首	<u>2</u>	<u>2</u>
10・23 小選挙区制はやめよう 3首	<u>3</u>	<u>3</u>
10・23 憲法からみよう 3首	<u>3</u>	<u>3</u>
10・23闘いは終わりぬ 13首	<u>13</u>	<u>13</u>
あとがき	<u>1</u>	<u>1</u>
合計		238

質疑なく冒頭解散せし国会にバンザイバンザイ虚しく響く

政党助成金いかに政治を歪めるか民進の金で希望闘う

六項目の箇条書きを綱領といい絶望の党を希望の党という

三分の二の議席持ちたる自民・公明獲得目標は何故過半数

見え見えのもりかけ隠し解散に自民公明と亜流許さぬ

「リセット」は「戦争法廃止」の政策か希望の党は絶望の党

政権の選択選挙となるチャンス驚くべき結果出してやろうか

心ある野党と市民の共闘推し進め自民・公明・亜流許さぬ

共闘の狼煙をあげよう市民たちこの国の命運その双肩に

この道はいつかきた道絶望の道何度も何度も通った小道

踏み絵ならば踏まない選択肢もあるだろう隣の列には旧友の待つ

生き方の矜持が深く問われているいつの時代も貫くべき矜持が

犬猫のウンチ戦には関わらず堆肥にはなる馬のウンチを

希望の党実を明かせばブラック政党 維新の党のやり方を真似  
保守二党敢えて違いを探すならライスカレーかカレーライスか  
闘いに勝つのはきっと共闘の思い決して排除の論理ではない  
新しき政治の起これこの十月嵐の中に若木は育つ  
名は体を表すという「立憲」はきっと長持ちするネーミング  
半日で四万のフォローがつきし「立憲民主」「希望」は未だ八百  
なるに  
リベラルをのぞむ気持ちの表れかネットの支持は「共闘」に向く  
一夜にして選挙情勢激変す変革というはこうして起こる  
はらずも正常軌道に動き出す新しき政治起これ十月  
駅頭に律の風が戦ぐなり演説する人スタンディングする人に  
「立憲民主党」嵐の中に産まれたり新しき歴史は今作られぬ  
共闘の流れの中に新しき潮流起こる市民の側に  
わくわくする情勢がふつつつ沸き起こり風はあちこち吹き始める  
なり

都議までも造反起こり黒百合は倒れるばかりの揺れ続くなり

午前中辻説法二人で十回す話す内容全てを変えて

四時に起きて新聞配達終えてより出勤前の駅頭宣伝

市議選に続き衆院選になだれ込み報告会は決起集会に

知り合いと話すこと続くなり三郷駅頭朝の宣伝

毎回の宣伝行動撮影しSNSにアップする君

菅直人「立憲民主党」に参加する大きな風になるか共闘

希望の党音喜多都議ら離党するこの党の未来先取りすること

安倍さんと根っこは同じ黒い百合 惑わす百合は罪が深きか

黒百合は国を牛耳る野望ありその志夢と散りぬる

白百合は心を黒く膨らませ人の心を黒く染めおり

実柘榴は弾けて秋に輝きぬ明日への希望を伝うごとし

黒百合は国を牛耳る野望ありそれはならぬと天の声聞く

「希望の党に九十議席を取らせよう」の逆張りキャンペーン止めると謝罪

元の会社の顧問弁護士なりし人「希望キャンペーン」止めしといい来る

「希望の党」支援キャンペーンに悩みしが我が意見入れ取り止めとなる

フェイスブックの逆張りキャンペーンの止まりたり我が反論の聞き入れられて

「編集長」でニュースを作るメールでやり取りしそろそろこれで完成となる

この選挙も百首の歌を作らんかりツイートの多くは韻文となる

ツイッターの投稿数は日に三桁その日の事はその日に眩く

ツイッター記事はフェイスブックに送られてコメントはすぐフェイスブックに

開けにくいブログとなりて同じ記事フェイスブックで**50**の「いいね」

候補とも仲間とも直接のやり取りす**SNS**という民主主義なり

この選挙ネット選挙となりぬべし拡散が又拡散される



分裂は都民ファーストにも起こりたり「希望の党」の先行きなるか

音喜多氏小池百合子の悪事ぶり全て知るなりやがて世に出る

小池知事の不信任は避けられぬ辞任選挙か解散選挙か

希望の党の悪徳商法その元は維新にあると眩きに見る

埼玉五区共産は候補を降ろしたり枝野氏への熱き「連帯のメッセージ」

1日でフォロワー数は7万人「立憲民主」に思い吹き寄す

二日間で立憲民主フォロワーは10万人希望の党は二桁下なり

埼玉の十五区連の集会に枝野氏熱弁結党の夜

公示日まで一週間を切る中で自分に何が出来るかを問う

この初秋突然闘いの中秋となる 稔りの晩秋にして終わらせん

中秋の名月なれど社に籠り夜の業務に従事するのみ

「刺客」とは懐かしき言葉自らが「刺客」となりし黒百合の花  
共闘派に「刺客」を送る希望の党 自民とは組み共闘壊す  
次々と野党共闘成立し水の流れは作られて行く  
これ程にすっきり闘いが組めただろうか「立憲民主党」成立せねば  
「立憲民主党」と「共産党」共に支持伸ばすウィンウィンの関係  
となり  
フォロワー数第一党となりたるは「立憲民主党」なり自民を抜きぬ  
桁違いに多い「立憲民主党」のフォロワー数希望の党と二桁違い  
ポスターに「立憲民主党推薦」とシールを貼って戦いに出よう

2030年に自然エネルギーを四割に選挙公約ズシリと重い

消費税増税しないシナリオを指し示す党厳然とあり

北鮮と対話解決目指すのは世界の流れ日本以外の

「核兵器禁止条約」署名する政府を求める流れに勝利を

「アベ政治と亜流政治を許さない」リベラル連合大激流に

揺るぎない反ファッショ統一戦線を作り上げ日本の政治をあるべき姿に

ツイッター・フェイスブックのつぶやきに共感の輪が繋がって行く

市民連合と新しく協定を結びたる「立憲民主」と大連合を

いち早く候補を降ろすポスターも全て準備は終わりしならんに

バタバタの選挙の上にゴタゴタのありてハレバレいざ闘わん

出馬辞退続きで比例を心配すきつと余計な心配ならん

全国で仲間が動く市民連合彼等の努力実りつつあり

東京で千葉でまとまり聞こえ来る埼玉**14**区統一よなれ

音喜多都議ら黒百合の手法批判して離党せしなり中傷の中

この選挙で日本の未来一変すその現実が近づいている

「踏み絵」「刺客」昔の言葉が蘇る「社共共闘」なるも懐かし  
走りつつ三党の調整は難しからんウィン・ウインの関係にならね  
ばならぬ  
安倍晋三・小池百合子の惨敗を見らんがために共闘に向く  
火金は三郷駅で宣伝す苗村候補の演説と共に  
二十二年の市会議員の実績あり苗村候補の切なる訴え  
闘いの相手は自民・維新・希望の極右戦争法廃止はただ一人なり  
フィールドは広く長き埼玉十四区風を吹かせよ嵐を呼ばん  
全国と連帯して訴える野党共闘と共産党の大勝利を

「排除」の人 酒と「排除」は封印す自民との提携排除はせずに

秋のツアー 希望号で行く失楽園 踏絵と教育勅語 車内にあります

凍結もチンとすれば解凍す消費税増税中止を決めよ

淡々と王道を行くという枝野さん「新しい草の根」合わせて語る

駅頭で行いし「短歌演説」に反応ありうたびと我はひとり微笑む

昨日出来し短歌三十一首なり駅頭で披露し応援演説

この駅に立つこと夏より続きたり勝ちたる市議選と勝つべき総選挙に

この思い短歌の調べで訴える文学と政治の端境にあり

「短歌演説」をフェイスブックに載せてすぐコメントのありシェアも続々

演説の最後を締めるのみならず三十一首の「短歌演説」

自民党も陰でひっそり聞いている八人で演説我は短歌で

この選挙勝たねばならぬ野党共闘二百四十成立したり



居待ちては明かりは欠けてゆくばかり誇りをもちて民の声上ぐ  
ちえりえ

10・9人材潰す国難 2首 (そこつ)

---

病み疲れ笑顔を作る吾子といて 人材潰す国難をみる そこつ

幸福の追及虚し この国に本当は無い基本的人権 そこつ

自民・希望・維新の改憲トリオに打ち勝って苗村京子当選をせよ

アベ首相演説は写真撮影会と思ってる聴衆などは無い方がいい

候補宅に向かう宣伝カーは訴える「アベ政治を許さない」信号待ちに

「#立憲共闘短歌」を付けて呟こうこんな形の共闘もあれ

十八歳とネット解禁の選挙なり新しい人に新しいやり方で

仕事ある身に出来ることは限られるSNSで呟く選挙

「国難はあなた」と何処でも言われたり総理と言われるはあと十日間

「希望の党」実はジョークであるまいか連絡先も電話もあらず

希望の党実は第二自民党ならず正真正銘の自民党なり

消費税33秒しか喋らないその為の解散だったはずだが

合理性と立憲主義を取り戻そう忖度社会も変えよう選挙で

安倍晋三**10月22日**までか国の精神衛生度格段と上がるか

安倍さんに比例復活ありません ゆっくりさせましょう 刑務所で

あるべきは合意積み上げ民主主義 独裁・暴走そろそろ終わりに

自民との差は間接喫煙のみ投票行動左右する差か

横文字を並べて黒百合煙にまく「エッジの効いた政策」などない

二百四十九の共闘なりて闘うべし前代未聞の共闘選挙を

公示日に人は一斉に散って行く我はとぼとぼ職場へと行

十五回演説為せり告示前日金木犀の香の降りそそぐ

闘いの火蓋は切って落とされり頑張る時頑張れば頑張ろう頑張る

最大の争点は政治姿勢名を付けるなら「アベやめろ選挙」

しずかとは母の名前でありしかな 熊本のしずかに声援送る

緑の狸化けの皮は剥がされてアベ応援す希望は共産

演説場所は極秘中の極秘です「こんな人たち」再現すれば負け

スティルス作戦国の総理がやることか批判を受けて政治は育つ

**NHK**三極選挙に持ち込みたい立憲野党の票散らしたい

共産党アレルギーを乗り越えて立憲共闘を市民選挙を

この選挙「**SNS**選挙」と名づけようネット選挙が時代を画す

フェイスブックの友は住所が分からない住所不明の支持者の一群れ

アベ・コイケ両方倒れよの記事に付く**50**個程のいいねのマーク

さおりんを公明党党首に勝たせようきつとこの選挙の白眉とならん

共産と立憲野党の前進を！自民に希望なく 希望に自由なし

自民・希望と駅に並びて訴える我は「共産」の腕章つけて

「消費税ノー」「安倍政治ノー」のプラスター出勤前の朝の訴え

駅を通る知人に渡す一時間 チラシの束はほぼ無くなりぬ

自民県議に声の大きさ負けまいぞ自共対決負けてはおらず



複数区なら自民は辛酸を舐めただろう支持率僅か三割の党

小選挙区制やめて比例代表に変えるべし民意の反映鏡のように

闘いは未だ中日なり闘いは大きな変化を作りつつあり

声かけよう全国にいる知り合いに日本の未来を創る選挙と

「人口透析の患者は全部殺せ！」という長谷川豊を支持が出来るか

何もせずいい社会や暮らしは出来ないとネルソン・マンデラ我を  
励ます

前原を動かしたのは誰なのかきっと自民に繋がる人脈

大宮に八千人が詰めかけて志位演説は原稿なし三十分

得票率ゼロ%に向けて急降下 希望の党は気泡の党か

演説終え高層のベランダから拍手在り姿見えねど風は膨らむ

ハッシュタグ #立憲共闘短歌 付け闘いの歌ここに集まれ

#jcp川柳 あり #立憲共闘川柳 あり 政治風刺の大道ならん

ツイッターにもフェイスブックにもハッシュタグ繋がれて繋がれ#マークに

公明の「軽減税率」は隠れ蓑 「消費税増税」の言葉を覆う

得票率ゼロ%に向けて急降下 希望の党は気泡の党か

気泡の党決して中身はありません ペーパー政党選挙は雨です

投票日に党首のいない党はだめ もはや立憲共闘しかない

気泡の党バブルのようにはじけたか 「選別」の論理は共闘に負く

選挙とは予想の通りにならぬもの夏の都議選自民惨敗

都議選の共産後退予測あれど自民を破りて続々当選

闘いは一週間で激変す耕し尽くさん梅村・苗村

政党の共闘出来ぬ選挙区に「勝手に共闘！」市民の立てり

選挙区と比例区の票を使い分けアベ政治ノ一の流れを進める

東京**19**区・**22**区にて起こりたり「戦略的投票」澎湃として

政党が共闘しないなら市民が共闘しよう知恵を力を

東京**12**区は池内沙織を勝たせよう 友人追いかけて支援を頼もう

「立憲民主党」居なければ共産党応援に出よ [#枝野立て](#)

市民との共闘ならば市民の推す候補の応援がすべかりけり

あと五日為せる限りを尽くすべし知恵を使いて悔を残さず

何とかしたい市民の気持ちが溢れ出る 「戦略的投票」に稔りの秋  
あれ

防寒の上着を着らねば寒き日に「戦略的投票」頭を巡る

#東京12区池内さおり 「激戦」なり やむにやまれず区域調べる

選挙権二つあるのが味噌である「戦略的投票」戦術となれ

自らの頭で知恵を振り絞れ「アベ政治を許さない！」なら

この選挙雨ばかりなり投票日大雨予想の外れはなきか

勝つ為に何でもしようフランスの人民戦線為せし如くに

世の平和正義の為に闘いぬ「憲法9条」光りかがやく

権力に怯まず闘う君の背に幸多かれと祈り捧げん

新しき道を求めて駈けぬける平和の光輝く道を

もののふの八十をみならよ声あげよ ベアテの給ふ権利守らむ

おのこより をみな投票率高し 危機を察せる かしこき をみな



ツイート数日々3桁を目指すなり 清水忠史あり 渡部結あり

清水ただしリツイートでは一等賞 二等はゆいで 総理は三等

ツイッターとフェイスブックの連動が力を発揮す我がネット選挙

ハッシュタグいくつか作り発信す #比例は共産党 にかてて加えて

浮動票如何に獲得するべきか ネット以外にあるはずはない

SNSでの投票依頼に制限なし個人メールも認められおり

ツイッターとフェイスブックの連動が力を発揮す 我がネット選挙

短詩系文学はネットにマッチする 三十一音行替え一度

自らの発信ばかりなれどおそらく三桁にはなったのだろう

三桁のツイートめざす日々である それしか出来ぬ雇われ人よ

ふつうにアンダーライン引いてある ふつうに暮らせる社会を願  
い



スーパーの二階に出来た投票所 買物がてらがトレンドになるか

フェイスブックグループに「私も行こう！」とコメントあり 買い物  
がてらのスーパー投票

投票率アップの為にはヒットなり スーパーにての期日前投票

雨の日を選んで投票に行くよりも 晴れた日スーパーで期日前投票

共闘の証しというべき応援か辻元支援に晃が入る

希望の党期待を裏切り絶望に正体見えて死亡の党に

伊勢崎さん山尾しおりを応援す世界の今を見据えているか

大津留公彦 誘って貰った宮本顕治の演説に心震えたという人の  
あり

電話口で四十年前の出来事が一瞬に蘇る明後日投票日

近況を語る貴方の明るさに電話を掛けて良かったと思う

その人の生き方かかった演説が心を撃つなり文学もまた

こんなにも訴え易い選挙はない想いがずっと沁み渡るごとし

選挙前亡くなってしまった友のあり新しく出会った友も数多あり

自衛隊の現役教官演説す戦争の実相かく語るべし

電話かけする暇のない勤め人ネット選挙と割り切っていく

立憲民主党支持の君比例は共産党とビラ配るなり

初めての選挙棄権という人のあり初めての対話弾めど

健康の話でしばし盛り上がる友人達との選挙の電話

四十年昔の友と政治談義昨日会いたる人の如くに

友人はもう寝たというその妻と政治の話に盛り上がりおり

友人の妻との話が弾むなり意中の党に投票したと

いつもいつも入れてるといふ君は三十年前の語らいを言う

フェイスブック住所は一部不明なれど生き方などはよく見えている

電話とは一回切りの出会いなれどメールは何度もやりとりとなる

天皇制について意見が合わないとメールやりとり何度も続く

共産に初めて入れる人とシェア 共産以外に初めての人

言うならば「捕獲装置」としての「希望」の党見事に引っかかった嘆きもありぬ

「対抗軸の希望の党に入れました」十年ぶりの友の声小さし

所得税・法人税を減らした分消費税増やしまだまだ増やす



民意よ動け山本太郎氏絶賛する調査能力高き党へと

立憲共闘の前進を遂げる為三党伸びよ手を携えて

社民党に入れるもよしと返すなり立憲共闘の懐は深い

選挙戦終わりにて仕事に向かうなり闘う仲間の息吹感じて

投票はゴミ拾いなり 綺麗になる 一人が一つ拾ってゆけば

小選挙区制やめて比例か中選挙区制に民進党分裂がそれを裏書きしている

政権交替は中選挙区制で起こった小選挙区制では自民の跋扈

全政党を二つの党にする意図ある不遜な仕組みの卓袱台返せ

立憲民主党の全議員の左足は共産党 どれだけ理解されているだろうか

三割の得票で六割の議席得る 七割の民意は塵箱行きか

改憲勢力**15**議席減立憲勢力**31**議席増 憲法からみよう

闘いは終わりぬ結果はまとめよう今日は今日とて仕事に向かう

共産党半減したるは無念なり立憲共闘伸びしといえど

冷静に分析しようこの選挙友を喜び自分を嘆かず

78人に支持依頼せり日本に多くのドラマが見えたり

多様性は滅びに向かい多様性は発展に向かう 自分はどうか

闘いは真っ直ぐに行くばかりではない長く又曲がりくねった道も  
行くなり

さあ君！新しい闘いに備えよう新しい仲間と手を携えながら

敗北を笑いで返す清水ただし復活しよう岳志のように

ブーメランのようにすぐに戻って来るでしょう清水ただしも他の  
議員も

戦い済んで陽が暮れて 雨降り止みて陽は又照らす

闘いは思わぬ結果を招くもの想定内とは言わないけれど

喜びと悲しみが同時に起こるなりコインの表裏と思うべきかな

目の前に「歴史の弁証法」現れぬ 底深き大河の流れのように

2017年10月の私の政治関係Twitterアカウントである@Kimihikoootsuruの投稿数は1825になり、1日あたりは60になりました。

その殆どは選挙関係でありその全てはFacebookに自動送信されておりその双方でシェアされて分もふくめるとネット論壇に何がしかの意味があったのではないかと考えています。

ドキュメント三郷市議選の続くこのドキュメント2017年総選挙も何がしかの意味を持ってくれればと願っています。

表紙につきましては熊本在住の大畑靖夫さんにお世話になりました。

時代は底深く動いている。

この変化する時代の中にポジティブに身を置き短歌を表現形式として今後も表現して行きたいと思います。

自分と現在の記録としてと同時に自分と社会の未来の為のアンカーとして。

まとめ終え鬨いの歌振り返る肌寒き朝霜月立てり 公彦

2017年11月 三郷にて 大津留公彦

左足は共産党

<http://p.booklog.jp/book/118124>

著者 : ootsuru(大津留公彦)

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/ootsuru/profile>

表紙作成協力: 大畑靖夫

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/118124>

電子書籍プラットフォーム : パブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社トゥ・ディファクト